

当施設における訪問リハビリテーションサービス感染対策について

新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、訪問リハビリテーションサービスの感染対策については下記の通り実施致します。

1. 高齢者様や基礎疾患のある利用者様への感染対策として、今後も業務中は職員のマスク着用を継続して参ります。
2. 職員の手洗いや手指消毒の徹底、施設内の換気を今後も実施して参ります。
3. ご自身の体調不良時（発熱が37.5℃以上など）のご利用はお控え頂きますようお願い致します。

同居の方が感染症等に罹患された場合は事前に当訪問リハビリテーションサービス担当者までご連絡頂きますようお願い致します。

4. 新型コロナ・インフルエンザに感染した場合は、発症日を0日として5日目に症状がなく、かつ症状が軽快してから24時間経過した場合に利用可能となりますので、ご理解のほど宜しくお願い致します。又その他、症状がありご家族で判断が出来ない場合には当訪問リハビリテーションサービス担当者までご連絡頂きますようお願い致します。

※ 当施設職員が新型コロナウイルスのクラスター感染等で職員配置が出来ない場合には、

一時的にご利用人数の制限をさせて頂く場合がございますので、その際はご理解ご了承頂きますようお願い申し上げます。

ご利用者様が安心して、施設サービスを継続して、ご利用できるように全職種での予防・発生時の対応について理解を深め努力して参ります。